

FAX
 〒095-0014
 士別市東4条3丁目
 旭川支社 報道 ☎0166・21・2516
 販売 ☎ 21・2533
 広告 ☎ 21・2539
 〒070-8720 旭川市4条通
 9丁目旭川北洋ビル



販売

りく

かメロン

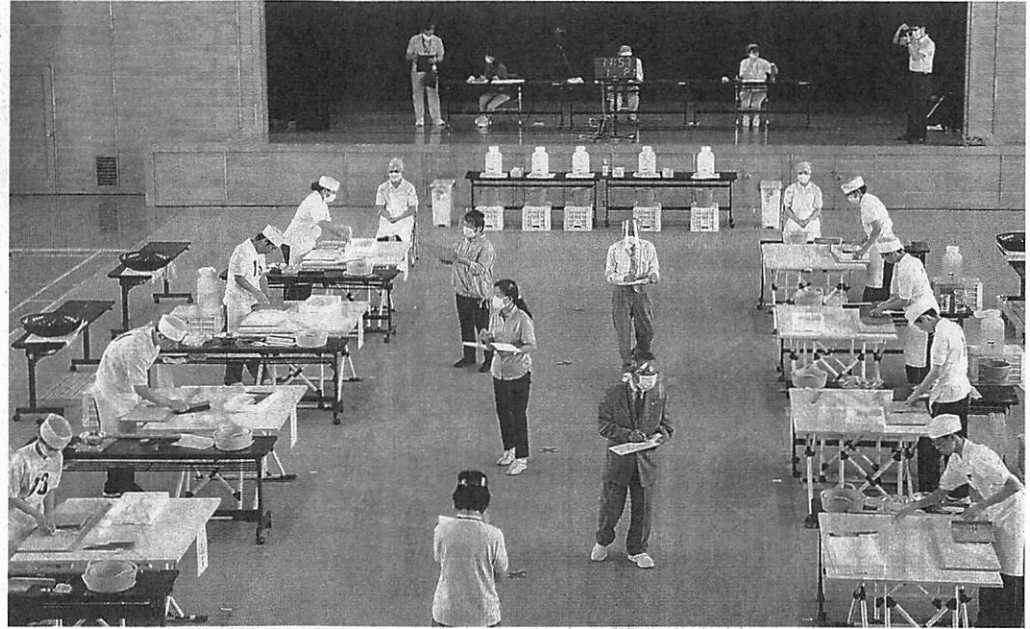
町民と駅利用者向けに販売している。

びふかメロンは例年7月から8月末ごろまで収穫される。糖度14度以上を超えるものだけが出荷され、贈答品にも用いられる。

販売されるメロンは、農家が直接運び入れたもの。収穫前半は重さ3kgや糖度16度を超すメロンも収穫されるという。モリモト農園の森元康好さん(72)は「日持ちもするため、好みの硬さになるよう加減してもらえば」と話す。

同協会の小栗卓事務局長は「駅売店で農作物を販売するのは初めて。地元産品を地元で買い求めやすくなれば」と話す。8月中旬ごろまで販売する予定。売店は午前9時から午後4時半まで。問い合わせは同協会 ☎01656・9・2470へ。

(和泉優大)



新型コロナウイルス感染防止対策を講じて行われた素人そば打ち
 段位認定幌加内大会

そば打ち段位 全員合格

幌加内高生25人が大会参加

【幌加内】素人そば打ち段位認定幌加内大会が幌加内高体育館で開かれ、授業でそば打ちに取り組み同校生徒25人が初段(16人)と二段(9人)の取得に挑んだ。

認定会は一般社団法人全麵協(東京)の公認。幌高主催で11日に開かれた。鉢を使ってそば粉に水を混ぜる「水回し」や「こね」、麵棒で四角く延ばすのし、「切り」の各工程のほか、姿勢や衛生面などを審査する。

初段は5〜7人前(そば粉500g、小麦粉200g)、二段は8〜10人前(そば粉800g、小麦粉200g)に挑戦した。いずれも制限時間40分で、生徒たちは練習の成果を発揮しようと懸命に取り組んだ。

審査中は「のしは苦手だが、そばが打てるようになったら、おばあちゃんに食べさせてあげたい」など、生徒一人一人の思いがアナウンスされた。

審査の結果、25人全員が合格となった。認定会は、そば打ち台の間隔を十分に空け、道具類を入念に消毒。審査員はフェースシールドを着けて巡回するなど新型コロナウイルス感染対策を徹底した。(大滝伸介)

名寄振興公社問題 初の市民説明会

【名寄】名寄振興公社をめぐり、ふうれん地域交流センター一連の不祥事について、市は20、21日夜に市民説明会を開く。流プラザ「よろこび」でそれぞれ開かれる。公社の筆頭株主で前支配人が指定管理料を無断で譲渡していたことが発覚して1年余り。この問題に焦点を絞った。

20日、21日

公社では、無断債権譲渡のほか決算改ざん、公社内部での窃盗、車検切れ車両の運行、社会保険料未納などの不祥事が相次いだ。市は経営・管理体制を一新し、公社に補助金を投入するなど支援中。不祥事の責任追及にめどが立ち、改革に一定の区切りがあったとして、今回の説明

胃腸内科
唐沢病院
 旭川市4条9丁目 ☎23-3165
 24時間受付予約専用 ☎22-1158



牧野市長(右)から勲記を受け取る細川さん

防災活動に尽力48年
 細川さんに叙勲伝達

【士別】市内多寄町の元士別消防事務組合士別市消防団の団長、細川博司さん(69)が今春の叙勲の瑞玉単光章を受章し、市役所で伝達式が行われた。

細川さんは1969年、当時の市多寄消防団に入団以来48年にわたる活動が功績に認められた。多寄地区自治会連絡協議会長として、防災訓練を企画し防火思想普及にも努めてきた。

伝達式は8日に行われた。今春の東京都内での授章式が、新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止され、この日の伝達になった。

エーコー 北海道芸術工芸 内視鏡 丸谷 旭川 日本 選挙で 6〜8条 旭川出身 タレント 本人 前消防本部 から理事 美瑛 1.7再開発事業がスタート 25階以上のタワマン